

モニタリングの対象期間  
R4.4.1～R5.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市立埋蔵文化財センター		施設数	2	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団				施設利用状況	3	3		
1	職員数	常勤	27	非常勤	13	職員配置	3	3		
	指定期間	H31.4.1 ~ R6.3.31			コスト削減	3	3			
	担当課	文化財課			収益	3	2			
2	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の運営及び管理に関する業務</li> <li>埋蔵文化財保護思想の普及啓発に関する業務</li> <li>埋蔵文化財の発掘調査等に関する業務</li> </ul>				管理状況	設備等管理	3	3	
		危機管理	3	3						
		自主事業の実施	3	3						
		サービス向上	3	4						
		利用者評価	4	4						
3	<p>5 サービス向上のための取組み（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>考古学や地域の歴史への関心を高めるため、教室・講座5事業（古代体験教室、考古学リレー講座、まつやまの歴史を学ぶ、親子考古学教室、考古館出前講座）と、展示会4事業（発掘へんろ展、古代いよ発掘まつり、特別展（前・後期）、考古館ロビー展）を実施。縮小した古代体験教室の代替として、勾玉キット・合金ミニ銅鏡キットなど5種類を販売。</li> <li>窓口職員の研修を年9回実施。</li> </ul>									
	年度	事業収支 (千円)		利用者数	<p>6 前年度の課題と改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで考古館を利用したことのない市民に、埋蔵文化財や地域歴史への興味を持ってもらい、考古館を利用してもらうことが、大きな課題である。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策のため中止していた各種イベントでのブースの出展や、発掘調査現地説明会を再開するなど、展示以外の事業の見直し・向上を図ることで、リピーター確保と新規来館者の獲得に取り組んで欲しい。</li> </ul>	<p>7 担当課コメント（評価・指摘事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物価上昇著しい中でコスト削減に努めながら、考古館入館者数は12,029人（4,724人、164.6%増）、館外事業参加者は5,367人（606人、112.7%増）と、目標達成には及ばないながら、利用者を増加させたことは、評価できる。</li> <li>奈良県桜井市や田原本町と連系した特別展も令和5年度も開催予定であり、新たな観覧者増に期待する。また、古代体験キットの今後の収益増にも期待したい。</li> </ul>				
	R2年度	コスト	163,472				収益	952	14,135	
	R3年度	165,347	809	12,066						
	R4年度	170,966	1,229	17,396						
対前年比	103.4%	151.9%	144.2%							

- 【職員数】**  
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**  
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支（コスト・収益）】**  
当該年度を含む3年度分の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年比」は「R4年度実績/R3年度実績」の計算により算出しています。
- 【5段階評価】**  
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。  
  - 《判定基準》
  - 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
  - 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
  - 3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準どおりだった。
  - 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
  - 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組み（実績）】**  
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**  
指定管理者と担当課が認識している前年度（R4）の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント（評価・指摘事項）】**  
前年度（R4）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。  
  - 《9つの評価項目の内容》
  - 施設利用状況…施設利用者数の実績
  - 職員配置……効率的な業務実施のための的確な職員配置
  - コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組み
  - 収益………収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
  - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
  - 危機管理……マニュアル整備や訓練の実施等
  - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
  - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
  - 利用者評価…利用者アンケート等による評価